

ビジネスマッチングwithかながわ8信金

～Face to Faceから始まる新たなストーリー～

県内8信金が協力して開催しました！！

平成25年6月11日（火）、横浜市にある関内新井ホールにて「ビジネスマッチング with かながわ8信金」が開催されました。主催者は神奈川県内8つの信用金庫と信金中央金庫。中小企業の販路開拓を積極的に支援することを目的に、初めて実施されたものです。

当日は発注企業 58社・101名、受注企業 242社・351名の方にご参加いただきました。

会場には沖電気、エイヴイ、さいか屋、高島屋など県内外の発注企業がブースを設置し、受注企業が発注企業のブースを訪問する形式で行いました。

1回の商談時間は15分と短い時間でしたが、それぞれのブースでは、企業の担当者が机いっぱい資料や自社の製品を並べ、商品や技術力を積極的にアピールしていました。時間終了のアナウンスがあっても商談が盛り上がっているブースが多く、「またご連絡させていただきます」と名残惜しそうに席を立つ担当者の姿があちらこちらで見られました。



高い技術力や独自の製品を持ちながらも十分な販路開拓ができずに悩む企業も多いなかで、今回の合同商談会は、企業と企業が出会い、企業の商圏を広げるチャンスとなりました。

地域経済を活性化させたいという信用金庫共通の願いのもと開催された今回の試みは、今後、県内の企業間の繋がりが強くなることを期待されつつ、幕を閉じました。



▲ 各ブースでは、企業担当者が熱心に製品や技術をアピールしていました

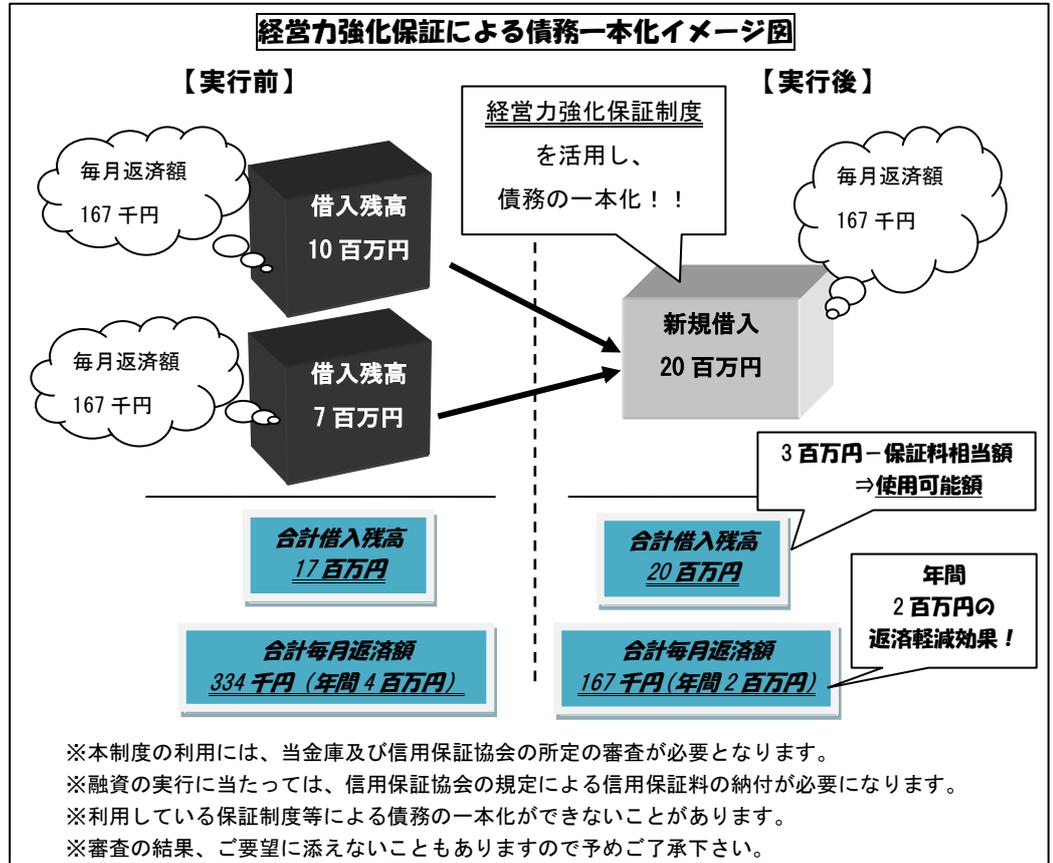
経営力強化保証制度を活用して、 三浦藤沢信用金庫と経営力の向上を目指しませんか！？

経営力強化保証制度は、平成 24 年に改正された「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」に基づき新たに制定された信用保証協会の保証制度の一つで、一定の条件を満たす方の借りに信用保証を付与するにあたって、その保証料の割引を行う制度です。

この制度は中小事業者の経営力の強化を目的としており、金融機関等の支援を受けつつ、自ら経営力を高める計画書の策定並びにその実行及び進捗の報告できる方が対象となります。

経営力強化保証制度を活用すると、リスケジュール（貸付条件の変更）に頼らなくとも、右図のように返済額を軽減する効果が得られることがあります。

当金庫では必要に応じてお客さまの状況に適した外部専門家の活用をするなどして、お客さまの経営力を高めるお手伝いをしています。経営力強化保証制度の活用についてご興味がありましたら、各支店担当者にお問い合わせください。



省エネへの取り組み

梅雨が明ければ、いよいよ夏本番！そこで今回は、日本のエネルギー事情と省エネについてレポートします。

1. 知ってる？日本の厳しいエネルギー事情

日本のエネルギー自給率は 19%（原子力を除くと 4%）と世界に比べて極めて低く、そのほとんどを輸入で賄っています。一方で、アジア諸国を中心に世界のエネルギー需要は毎年増加、エネルギー資源は限られているため獲得競争は激化しており、我が国のエネルギー事情は厳しい状況です。

2. 今日から実践！省エネのポイント

省エネの第一歩は自社のエネルギー消費の現状把握から。まずは自社のエネルギーにかかる消費量や費用がわかる資料をもとに、年別・月別・部門別・業務別等の分析を行い、改善策を検討。そのうえで特性に合わせた人的管理（スイッチをこまめに切る）、機械的管理（自動制御）、省エネ機械の導入等の対策を行います。

3. 省エネ関連支援策の紹介

経済産業省等の政府で実施している省エネに関連する補助金等の支援策をご紹介します。

支援策	補助率	概要
省エネルギー対策導入促進事業費補助金 (無料省エネ診断)	100%	外部専門家の診断により省エネの手法や余地がわかる
エネルギー使用合理化事業者支援補助金	1/3~1/2	「省エネ効果」が高い先端的な設備・技術に対する設備の導入・更新
分散型電源導入促進事業費補助金	1/6~1/2	天然ガスコジェネレーションや自家発電設備等の分散電源の設置
円高・エネルギー節約対策のための先端 技術等投資促進事業	1/3~1/2	円高、エネルギー節約を克服する観点から、産業競争力強化・空洞化防止に向け最新設備等の導入を補助する

※ 補助等の条件、詳細についてはお問い合わせください。